

本体付属品

AQUOS sense3 plus
SH-M11

クイックスタートガイド

詳しい操作説明は、「取扱説明書(PDFファイル)」をご覧ください。
次のサイトでダウンロードしてください。
<http://k-taisharp.co.jp/support/other/shm11/manual/index.html>

左記のQRコードから上記サイトにアクセスできます。

1版
19M TO

- nanoSIMカードまたはmicroSDカードの取り付け／取り外しは、挿入位置と挿入方向を確認し、電源を切ってから行ってください。
- トレイは本体に取り付けられています。
- トレイは、nanoSIMカードの装着に必要です。紛失しないようにご注意ください。
- トレイはミソに指の先をかけて手前に引き出してください。
- nanoSIMカードを取り付ける際は、トレイに装着し本体に取り付けてください。
- トレイを取り付ける場合は元あった位置に挿入し、他の場所へ挿入しないようご注意ください。
- 防水・防塵性能を維持するため、トレイをしっかりと押し、本体とトレイにすき間がないことを確認してください。

本端末のご利用について

- 本端末は、LTE-W-CDMA/GSM/GPRS無線LAN方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、携帯電話サービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご利用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態は【】を表示している状態で、移動時でも通過が切れてしまうことがありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用する関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないといえません。しかし、LTE-W-CDMA/GSM/GPRS方式では電話機能すべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受してもしまじめ、だんだん離音がしきり聞こえません。
- 本端末は、音声をテキストで表示する機能によって無線による通話を行なうことがあります。実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録された個人情報を保護してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 7 -

- 本端末を継続してご使用になる場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣服のポケットに入れたり、暖かいところにしまったりするなどして、意図せずに触れて触れてしまうことがありますのでご注意ください。

本端末の取り扱いについて

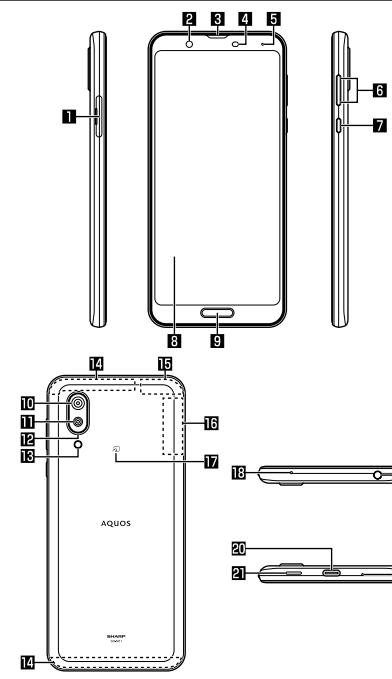
- 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけどの原因になります。
- 脱落物(刀など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけどの原因になります。
- 本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告

- モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
視力障害などの原因となります。また、自がくらんぐ驚いたりしてがなどの事故の原因となります。

- 14 -

各部の名称と機能



- 1 -

- 2 -

- 3 -

- 4 -

- 5 -

- 6 -

- 7 -

- 8 -

- 9 -

- 10 -

- 11 -

- 12 -

- 13 -

- 14 -

- 15 -

- 16 -

- 17 -

- 18 -

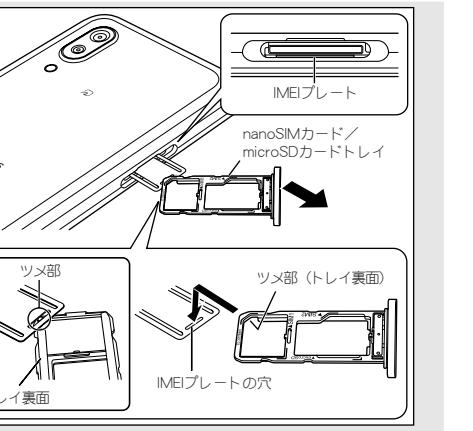
- 19 -

- 20 -

- 1 nanoSIMカード/microSDカードトレイ
● nanoSIMカード/microSDカードトレイには、2枚のnanoSIMカードか、1枚のnanoSIMカードと1枚のmicroSDカードを取り付けることができます。
- 2 インカメラ
3 受話口/スピーカー
4 近接センサー/明るさセンサー※1
● 通話中に顔の近くを検知して誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用しております。
- 5 着信/充電ランプ
6 [↑]/[↓]:音量UP/DOWNキー
● 各種音量の調節やカメラ撮影、マナーモードの設定などに使用します。
- 7 电源キー
● 電源を入れる/切るときや、画面を点灯/消灯するときに使用します。2秒以上押すとメニューが表示され、[電源を切る]([再起動])/[スクリーンショット]([故障かな?と思つたら])の操作ができます。
- 8 ディスプレイ/タッチパネル
9 指紋センサー※1
● 指紋認証による、タッチパネルのロック解除などに利用します。
- 10 広角カメラ
11 標準カメラ
12 空気抜き部(カメラ飾り)
● 性能を保つための空気抜き部となっています。
- 13 モバイルライト
14 内蔵アンテナ※2
15 GPSアンテナ※2
16 Bluetooth®/Wi-Fiアンテナ※2
17 フォトマーク
● ICカードが搭載されています(取り外しはできません)。
- 18 送話口/マイク
● 録画撮影時やエモバーにお話する際はマイクとして利用します。
- 19 イヤホンマイク端子
20 USB Type-C™接続端子
● 充電などに使用します。
● USB Power Deliveryに対応しています。
- 21 スピーカー

*1 センサー部分にはシールなどを貼らないでください。
*2 本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響をあたえます。

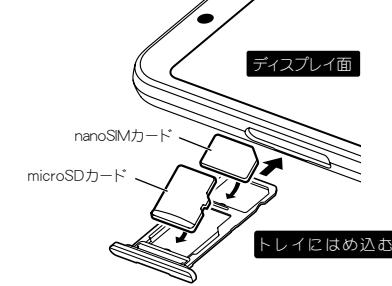
- 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本端末の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。
- イヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。
- 音量UP/DOWNキーについて
 - [↑]/[↓]を押すと音量バーを表示させると、マナーモードの選択項目([「マナーモード」/「ハイブリッド」/「ミュート」])が表示されます。繰り返しタッチして、設定したい項目を表示するマナーモードを設定できます。
- IMEIプレートについて
 - nanoSIMカード/microSDカードトレイの挿入口付近には、IMEI情報(端末別番号)、CEマークなどを印刷したシールが貼られたプレートが収納されています。保証書に記載のお問い合わせ先に問い合わせいただき、IMEI登録が必要となりますので、プレートを引き出したり、シールをはがさないようにしてください。
- IMEIプレートを引き出すには
 - ① ディスプレイ面を上向きにして、nanoSIMカード/microSDカードトレイを本体から引き出します。nanoSIMカード/microSDカードトレイの引き出し方については以下をご参照ください。
【P.31】[IMEIカードの取り付け/取り外しについて]
 - ② ディスプレイ面を下向きにして、nanoSIMカード/microSDカードトレイ裏面(文字が印刷していない面)のツメ部とIMEIプレートの穴に上がらかれて、IMEIプレートを引き出してください。このとき、nanoSIMカードやmicroSDカードは、事前にトレイから取り外しておいてください。
- IMEIプレートは引き抜かないでください。



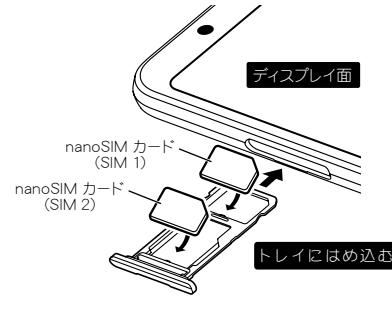
- IMEIプレートを無理に引き出したり、力を加えたりすると、破損する恐れがありますので注意ください。
- IMEIプレートを引き出してもしまった場合は、IMEIプレートが奥に入り込みすぎないように、ゆっくりと差し込んでください。
- 本端末を操作してIMEIを確認することもできます。
ホーム画面▶[④]▶[端末情報]▶[IMEI (SIM スロット 1)]/ [IMEI (SIM スロット 2)]

カードの取り付け/取り外しについて

nanoSIMカードとmicroSDカードを取り付ける場合



nanoSIMカードを2枚取り付ける場合



- 5 -

- 本端末には、必ず指定のACアダプターをご使用ください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけ、けが、感電などの原因となります。
- 電源プラグをコントロールから抜く。
 - 本端末の電源を切る。

警告

- 落下させる、ぶつけたり、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

注意

- 破損したまま使用しないでください。
火災、やけ、けがなどの原因となります。

△注意

- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バッファーレット設定中は特にご注意ください。

△注意

- 落下して、けがなどを防ぐための原因となります。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- 温度や湿度の多い場所や高湿になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

△注意

- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
nanoSIMカード/microSDカードトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

△注意

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- 防水機能については以下のとおりご参照ください。
【P.31】[防水/防塵性能]

△注意

- コンセントにACアダプターを抜き差しするときは、金属類を接続しないでください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- ACアダプターに海外で旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。
火災、発熱、感電などの原因となります。

△注意

- 本端末にACアダプターを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- 充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- お手入れの際は、ACアダプターを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにACアダプターを持って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプターで充電してください。

△注意

- 誤った電源、電圧で使用しないでください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプターで充電してください。

△注意

- 指定の電源、電圧で使用しないでください。
また、家庭用ACアダプターでAC100V～240V(家庭用ACコンセント専用)

△注意

- 付着物などによるショートにより、火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

△注意

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにACアダプターを持って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、お手入れの際は、ACアダプターを持って電源プラグをコンセントから抜いてください。

△注意

- コンセントにつないだ状態でACアダプターに接続して触れないでください。
火災、やけ、けがなどの原因となります。

△注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、確実に差し込んだ状態でACアダプターを抜いてください。
火災、やけ、けが、感電などの原因となります。

nanoSIMカードの取り扱いについて

△注意

指示 nanoSIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切削面にご注意ください。
切削面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

△警告

指示 植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離れて操作および使用してください。

電波により医用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器をご使用になる場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

身動きが自由にならないなど、周囲の方々15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

電波により医用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

医療機器内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

- 21 -

材質一覧

端末

使用箇所	材質/表面処理
ディスプレイ面	強化ガラス/AFコート
背面	アクリル樹脂+PC樹脂/ハードコート
外装(樹脂部)	PC樹脂(ガラス入り)/塗装、ハードコート
電源キー	アルミニウム/アルマイト処理
音量UP/DOWNキー	アルミニウム/アルマイト処理
指紋センサー	エポキシ樹脂/ハードコート
指紋センサー飾り	アルミニウム/アルマイト処理
カメラパネル	強化ガラス/AFコート、ARコート
カメラフレーム	アルミニウム/アルマイト処理
モバイルライト	アクリル樹脂
nanoSIMカード/microSDカードトレイ(外装部)	PC樹脂(ガラス入り)/塗装、ハードコート
nanoSIMカード/microSDカードトレイ	POM樹脂、ステレス
nanoSIMカード/microSDカードトレイ(パッキン)	シリコンゴム
IMEIプレート	PET樹脂/PET樹脂ラミネート

ACアダプター(SH-AC05)

使用箇所	材質/表面処理
ACアダプター本体(筐体部)	PC樹脂+MBS(ボリカーボネイト系アロイ)
ACアダプター本体(プラグ樹脂部)	PBT樹脂
ACアダプター本体(プラグ金属部)	黄銅/ニッケルメッキ
ACアダプター本体(プラグ耐トラ部)	PA(ポリアミド)
ケーブル	PVC
USB Type-Cプラグ(筐体部)	PVC
USB Type-Cプラグ(金属部)	ステンレス/ニッケルメッキ

- 22 -

取り扱い上の注意

共通のお願い

- SH-M11は防水/防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や粉塵などの異物を入れたり、指定のACアダプターにこれらを付さないしろしないでください。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- 内蔵電池は消耗品です。
- 内蔵電池の使用条件により、寿命が近づいて内蔵電池が膨れる場合があります。通常は5°C~35°C、湿度は45%~85%の範囲でご使用ください。風呂場でのご使用については、取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。
- 家庭用機器(テレビ・ラジオなど)をお使いになっている近くでご使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 充電は、適正な周囲温度(5°C~35°C)の場所で行ってください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、microSDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ。特にメモを取るなどして保管してください。
- お手入れはいたる柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- 上部端子に水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- 外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったしないでください。
- ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
・ 電池残量なしの状態(本端末の電源が入らない程消費している状態)での保管
・ お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ・ お客様ご自身で、本端末が内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
- 表示 電池の種類
Li-ion00 リチウムイオン電池
- ・ 本端末の表面にアルミ材を使用しております。アルミは柔らかい素材のため、打痕・擦り傷が残りやすくなっていますので、ご注意ください。

- 23 -

電波障害主規制について

- 本製品は、VCCI 自主規制措置運行規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の電子銘板に表示しています。
- 電波局免許申請の場合は、ご購入される無線局(および特定小電力無線局)(免許を要する無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局(免許を要する無線局)は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。

ホーム画面▶[④]▶[システム]▶[詳細設定]▶[認証]

FeliCaおよびNFCリーダー/ライターについて

- 本端末のFeliCaおよびNFCリーダー/ライター、P2P機能は、無線局の免許を要しない無線電波を利用していません。
- 無線LANについて
電気機器・AV機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところでは利用しないでください。
・磁気を要する電子機器などを接すると離れてお使いください。
・テレビ、スピーカーなどは近くで電波障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
・近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していること、正しく検索できないことがあります。
- ・無線LAN機能について
本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、ホーム画面▶[④]▶[システム]▶[詳細設定]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。

5GHz周波数帯の注意事項

- 5GHzの周波数帯においては、5.2GHz/5.3GHz/5.6GHz帯(W52/W53/W56)の3種類の帯域を利用することができできます。

・ W52(5.2GHz帯) / 36, 46, 48ch
・ W53(5.3GHz帯) / 52, 66, 60, 64ch
・ W56(5.6GHz帯) / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch

5.2GHz/5.3GHz帯無線LAN(W52/W53)の屋外利用は法律で禁止されています。5.6GHz帯は出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く。

SH-M11が有する防水/防塵性能でできること

- SH-M11が有する防水/防塵性能でできることについては取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

● SH-M11が有する